

2014年 02月 24日

俳句の会「交譲葉(ゆずりは)」26年2月句会報告

編集 | 削除

- ①開催日時 26. 2. 22 (土) 15:00~17:00
- ②開催場所 生涯学習センター C-207会議室
- ③参加者 宮内・小西・漆野・青木・千葉・秋元・森川の7名
(オブザーバー) 菅原氏
- ④兼題 「立春」・「自由題(2月の季語等)」
- ⑤選句 3点句(4)、2点句(7)を選句した。

(3点句:立春)

陽を仰ぎ 春立つ朝を 確めぬ.....土 龍(秋元 三郎)
(選評)

二十四節気の中でも立春ほど人々に待ち望まれている日は少ないと思います。実際はまだ寒さが厳しいのですが、私達に春の到来という暗示をかけてくれます。太陽を仰いでその日を確認するという作者の気持ちは、大変共感できるものでした。(小西 小牧)



(3点句:自由題)

おちこちの 花に孕むや 春気配.....悠閑亭徹心(宮内 徹也)
(選評)

ふっと思う。「夏が生まれる」というだろうか。「秋が生まれる」ということはあるまい。ましてや「冬が生まれる」という人はなかろう。生まれ出るのは「春」だけのようだ。それだけに「春」は、家族に子や孫が生まれる時のように、誰にも待たれる季節なのだろう。いや、人ばかりではなく、花は蕾の中に、木々は若芽を膨らませて、小川は水を温めて、山々は雪の衣を脱いで.....。この句は、森羅万象から待たれる「春」を想わせ、齢を重ねた私には心暖かく響く。(土 龍)



遅れ詫ぶ 配達の子は 雪を連れ.....小西 小牧
(選評)

何十年ぶりの大雪が降り積もった日に、大雪の中、自転車も使えず、雪をかき分け歩行困難の中、徒歩で配達にやって来たのだろう。玄関に付き、遅れたことを謝罪している配達の子の肩・背中・足下は雪にまみれている。外の豪雪の様子がつぶさに想像できる。大雪の中わざわざ届けてくれた配達の子への労いと慈しむ作者の優しい視点が「雪を連れ」の言葉の中に醸し出されているように思う。(妙見 道生)

アバウト



早稲田大学校友会 流山稲門会紹介の場です

by tnagareyama
プロフィールを見る
ファンになる
画像一覧

カレンダー

< February 2023 >

S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

外部リンク [設定]x

流山稲門会 | 早稲田大...

カテゴリ [設定]x

- 全体
- 会からのお知らせ
- 役員会
- 総会・交流会
- 地区分科会
- 散策会
- 囲碁同好会
- ゴルフ同好会
- 湯楽会
- 登山同好会
- 株式同好会
- スポーツ観戦同好会
- カラオケ同好会
- wasejoくらぶ
- 若手の会
- プラチナ倶楽部
- 俳句の会「交譲葉」
- 駅シネマ



過ぎし日の 記憶の巖に 雪が降る・・・・・・妙見 道生（千葉 道生）
 （選評）

中学、高校の5年間で札幌で過ごしたので、雪が降るとその頃の記憶がよみがえって来るという個人的な事情があって、この句に共感して選んだ。ここでは、過去の記憶の複雑で微妙な部分が、ちょうど降り積もる雪に覆われて 浄化されて行くような心象を詠んでいるように思う。

「雪の降る町を」と云う歌の世界に通底している。（森川 弘志）



（2点句）

- ・うっすらと 風銀となり 春立ちぬ・・・・・・悠閑亭徹心（宮内 徹也）
- ・白銀に 点描のごと 寒鴉・・・・・・小西 小牧
- ・春立つや 頬に紅つけ 子らの息・・・・・・漆野 達磨
- ・実朝忌 お主は古希か 武士が問ふ・・・・・・漆野 達磨
- ・立春の 風の寒さや 旅の空・・・・・・妙見 道生（千葉 道生）
- ・冬星座 天に舞い散る 夢浪漫・・・・・・妙見 道生（千葉 道生）
- ・我が身なお ござえてあれど 福寿草・・・・・・土 龍（秋元 三郎）

（1点句）

- ・立春の 声に誘われ 散歩かな・・・・・・朝倉かほる
- ・蠟梅の 匂い微かに 君を待つ・・・・・・朝倉かほる
- ・鶯の ジャジャとなお鳴く 寒さかな・・・・・・土 龍（秋元 三郎）
- ・融けかけて 首をかしげる 雪だるま・・・・・・森川 弘志

6. 句会後記：悠閑亭徹心（宮内 徹也）



2月句会は2月22日（日）の10時から12時流山生涯学習センターにて開催された。出席同人は漆野、青木、千葉、小西、秋元、森川、宮内の7名。（皆川会長、朝倉、小川の3名は所用のため欠席）尚、本日の句会は朝倉氏の推挙で「ゆずりは」への入会希望の菅原氏がオブザーバーとして参席した。今回の句会後記は句会後有閑亭に語った菅原氏の感慨を以て替えるものとします。

感慨の大意は「2時間の句会でしたが、句会の進行の仕方・同人の皆様発言の一言一句を懸命に聞き取ろうと集中していたの

で信じられないくらいに時間が早く経ちました。皆様の交わす発言に蘊蓄があったり、深い知識を感じたりで本当に刺激的でした。又、そういう知的な会話の交換、寛いだ雰囲気の中で自由闊達になされていたのが印象的でした。気持ちのいい時をシェアさせて頂き、感謝しております」というものでした。

（以上）

会員からのおしらせ
 千葉県稲門祭
 会報
 未分類

最新の記事 [設定]×

ダイヤモンド富士のその後
 at 2023-01-22 11:16

2022年度第6回役員会開催
 at 2022-12-24 18:45

3年ぶりに湯楽会開催
 at 2022-12-16 23:02

流山稲門会6区忘年会開催
 at 2022-12-12 23:32

2022年忘年登山 払沢の滝..
 at 2022-12-12 23:01

以前の記事 [設定]×

- 2023年 12月
- 2023年 01月
- 2022年 12月
- 2022年 11月
- 2022年 10月
- 2022年 09月
- 2022年 08月
- 2022年 07月
- 2022年 06月
- 2022年 05月
- more...

フォロー中のブログ [設定]×

クロマチック・ハーモニカ...
 早稲田大学校友会千葉県支部

最新のコメント [設定]×

善福寺川
 by 善福寺川 at 06:20

蛇口伴蔵 関戸優希
 by 関戸優希 成山裕治 at 06:20

田中優紀
 by 成山裕治 at 06:19

カワセミはやはり美しです..
 by tngareyama at 15:08

等々力溪谷
 by 田中日奈子 at 07:18

等々力溪谷
 by 酒井順吉 at 07:17

竹下明希
 by 不老祐介 at 07:16

東京都庭園美術館の紅葉は..

by tnagareyama at 07:54

校歌歌いたかったなー

by tnagareyama at 08:55

2018年春の早慶戦3回..

by 早稲田OB at 16:31

早慶戦、暑かっただけにビ..

by 早稲田OB at 13:52

この夏に野球もラグビーも..

by 早稲田OB at 11:07

メモ帳 [設定]×

タグ [設定]×

俳句の会「交譲葉」令和2年1月句
会報告(3)

令和4年1月22日(2)

令和4年4月23日(1)

令和4年2月26日(1)

令和3年3月26日(1)

令和3年12月25日(1)

俳句の令和3年12月27日句会報
告(1)

ブログパーツ [設定]×

ファン [設定]×

記事ランキング [設定]×

by tnagareyama | 2014-02-24 15:16 | 俳句の会「交譲葉」 | **Comments(0)**

🔍 コメント管理ページに移動する

コメントする

<< 俳句の会「交譲葉(ゆずりは)」 ... 俳句の会「交譲葉(ゆずりは)」 ... >>

流山稲門会は20歳になりました

流山稲門会は2002年7...

稲門ゴルフコンペで“ホールインワン！！”

第64回流山稲門会ゴルフ...

近距離！ クリアビューで稲門コンペ開催

第63回流山稲門会ゴルフ...

流山稲門会1区（江戸川台・運河地区）..

8月11日（金）17時よ...

4区暑気払い

2020年1月以来の4区...

役員会後の懇親会

本日、初石公民界会議室
に...

駅シネマ同好会

駅シネマ同好会は「TOH...

1区暑気払い開催

8月11日（土）17時よ...

20周年記念懇親会を開催しました

コンサートの後第三部は
隣...

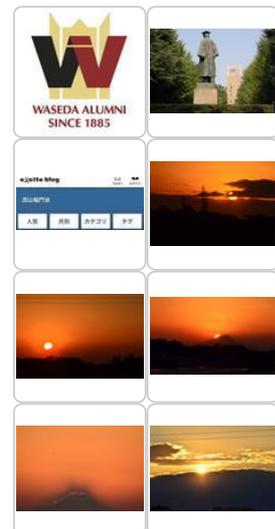
第11回流山稲門会総会音楽イベント

ピアノ独奏 南雲彩 ...

ブログジャンル [設定]×



画像一覧 [設定]×



もっと見る



エキサイトトップに戻る

XML | ATOM

Powered by Excite Blog

会社概要

プライバシーポリシー

[利用規約](#)
[個人情報保護](#)
[情報取得について](#)
[免責事項](#)
[ヘルプ](#)